

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とのつながり、つきあいを継続できるように地域行事や交流の場で支援と交流を図っていたが現在は行えておらず中止の状態である。近隣住民とは顔馴染みではあるが交流の機会が減ってきた。	利用者が地域の行事や交流の場で近隣住民との交流を楽しむことができる環境作り、支援・援助を行う。	町内会の夏祭り等、イベントや集会に積極的に参加する。また主催者側として、認知症カフェや認知症サポーター養成講座の開催取り組みを行う。	6ヶ月
2	49	各利用者の希望に沿って外出の機会を設ける取り組みが職員間で行き渡っているとは言えず、季節を感じたり日光浴を楽しんで頂ける機会が十分でない状況である。	外に出る機会を増やすことで季節や時間を感じながら、地域の生活に馴染んでもらい認知症の進行を遅らすことができるよう支援・援助を行う。	近隣の散歩、買物、日光浴などその人の身体機能、ニーズに応える支援内容で取り組みを行っていく。また、季節や時間、それに伴い回想法に繋がるような会話ができるよう働きかける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。